

平成29年度第3回南国市総合教育会議 議事録

9:00	事務局	定刻となりましたので、ただいまより、第3回南国市総合教育会議を開会いたします。それでは、平山市長よりお願いいたします。
開会の挨拶	市長	<p>本日はお忙しい中、南国市総合教育会議にお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。私事になりますが、視力が急激に落ちる通称原田病に罹り、高知大学医学部附属病院に40日ほど入院し今週月曜日から復帰しました。改めまして精一杯努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>私としましては、この会議の場を通して、教育委員会との意思疎通を図り、南国市の教育行政の課題やあるべき姿を共有して、よりよい教育行政の推進を図りたいと考えています。今回は「教育委員会の自己評価・点検」につきまして、皆様から報告をいただき、意見交換をさせていただきたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。</p>
協議 9:05	市長	<p>それでは、議事に入らせていただきます。</p> <p>まず始めに、「南国市教育委員会の自己点検・評価について」皆様方から報告をいただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。</p>
	教育長	(資料に基づいて説明)
	市長	報告ありがとうございます。教育委員会の自己点検・評価シートのご説明を頂きました。総じて良くできているという評価を教育委員から頂いていると思っておりますが、そういった中でも若干課題も見られるようです。教育委員の皆様から補足等ございませんでしょうか。
	教育委員	<p>4ページの学力向上スーパーバイザーの評価について、結果が19ページでは、今後増加していく教職員の若年者層にとっては向上心を高められるものになるように取り組んできた、20ページでは、教職員の世代交代が進んでいる、スーパーバイザーや合理的配慮協力員などが連携して取り組んでいく必要があると、記載されていますが、非常に重要な役割を果たしており、特に中学校での学力向上に繋がってきていると思っております。学力向上はすぐに効果が出るものではありませんが、スーパーバイザー配置のような地道な努力の積み重ねが成果に現れていると思っておりますので、財政的に厳しいと思っておりますが続けていただければと思います。</p> <p>20ページに食育について記載されていますが、中学校給食で難しいのは食べる量の問題があります。部活動をしてよく食べる生徒もいれば、女子生徒は少ししか食べないなど難しいところがあると思っております。お弁当であれば、個々で対応できますが、今後、工夫が必要だと思っております。給食費の問題も出てくるかもしれません。それと関連しまして、経費は掛かりますが震災時の避難食の訓練も行ってはどうかと思っております。</p>
	市長	給食の量の問題については何か対応は取っていますか。
	教育長	量については少ないといわれています。学級で量が決められていますので、その中で対応してもらわなければなりません。
	教育委員会	12月1日学校給食がスタートして1ヶ月位してから、食べる生徒と食べない生徒

事務局	<p>で差があるということで量の問題が出てきました。カロリーの基準を定め、3学期分の献立を作っていましたが、その様な声もありましたので、1月から徐々にカロリーを上げるよう量の改善を図っているところです。全体では残食がゼロということはありませんので、学校・学年・クラスでの調整しながら、全体的にはカロリーを上げていくということで対応しています。小学校以上に個人差が大きくなってきています。</p>
教育長	<p>対応にも限界がありますので、各校の校長とも相談をしてきたいと思います。</p>
市長	<p>学力スーパーバイザーですが、始めるときは経費もかかり、どのような成果が出るのか分かりませんが、配置してみると評価が高い。これが積み上がっていき、若年教職員の参考にもなるということは、聞かせて頂いたとおりでと思います。重要な取り組みであり是非続けていきたいと思っています。</p> <p>久礼田小学校の防災教育ですが、地域をあげて小学校で行うということが非常に大切だと思います。</p>
教育委員	<p>子どもは、人に育てられるものですので、教職員に余裕がある事が必要だと思います。スーパーバイザーや合理的配慮協力員など様々な方が協力し合って余裕のある教育ができればと思います。その為には経費もかかります。総合型スポーツクラブでの市民の健康づくりの項目について評価を記入しながら、医療費の削減分を廻せないかと思ったところです。</p>
市長	<p>言われるとおり、医療費削減は健康づくりから繋がっていくことですが、まほろばクラブ南国が県下の総合型スポーツクラブになったということで取り組みが広がり、市民の健康に対する考えが積極的になってきたと感じています。本市は病院が多く、介護施設も多いので受診しやすい環境にあり、医療費が高いという実態もあります。ですが健康づくりに関しては取組ができていていると思っています。全体の経費削減の中で、それを教育に廻していくと言うことは全体のバランスの中でやっていかなければならないことだと思います。その中でも、ゆとりのある教職員の配置は必要であると感じています。今、人づくりが難しくなっています。私の経験上、PTAに積極的に関わってくれる人を、どのように育てるかということが、課題でありました。そこは地域ぐるみで声を掛け合って、できる限り関わりを持って声を掛けることしかできないのかと感じています。そういった部分は、スーパーバイザーと同じで、人との関わり合いを持つ環境づくりが必要だと思います。</p>
教育委員	<p>給食センターは非常にありがたく思っています。朝ご飯を作りながら弁当を作るのは大変です。朝の子どもとの会話が多くなりました。全てのことを学校にお願いするのではなく、スポーツする子で給食の量が少ないのであれば、おにぎりを持たせるなど、保護者も考えなければならないと思います。</p>
教育委員	<p>防災教育のことになりますが、これまでは避難所への避難に特化した訓練をしてきました。避難も大切ですが、災害時には避難所生活が長くなりますので、久礼田で行ったような避難所生活に特化した訓練を強化してみてもどうでしょうか。消防団の研修で岩沼市に行った際にも、避難所での生活が大変だったと言っていました。あと、防災士連絡会も活用しながら、消防団員が防災士の資格を取るなど意識向上の取り組みができたらと思います。</p>

	市長	防災士の資格が取れるような独自の講習を開催するということですね。
	教育委員	専門的な知識を持った人が、居ると居ないとでは大きく変わってくると思います。防災訓練の際には防災士に要請して来て貰うこともできます。
	市長	これまで避難所生活を意識した訓練は、なかなか実施されていませんが、そこへステップアップしていくことが必要だと思います。久礼田で行った防災訓練は評判が良かったと聞こえてきます。地域を上げて取り組んだことが良かったと思います。ゲートキーパー養成研修は開始して2年経ったと思いますが、それを現場で活かして良かったという事がありますか。
	教育長	良かったという教員の認識はありますし、私たちが目指しているのは、受けた教員が学級で、子ども達にゲートキーパーを説明し、子ども達もそういう目で友達を見ることができるような、学級内でのゲートキーパー養成のための授業づくりへ向かっていかなければならないと感じています。今度は、子ども達を養成していく、意識付けをしていく、その様に30年度は考えており、子ども達へのリーフレットの作成を準備しているのは、その為であります。
	市長	先生に授業をその様に展開して貰うため、スキルアップの養成研修を行っているということですね。他に何かございませんでしょうか。
	教育委員	北陵中学校の学校便りにもありましたが、エアコンの整備をして頂き学習環境が良くなり、ありがとうございました。
	教育長	30年度に、稲生小、国府小、三和小、久礼田小、白木谷小、奈路小にエアコンを設置しますので、これで市内全小中学校にエアコンが整備されたこととなります。
	市長	その他で教育委員の皆様、何かございませんでしょうか。 色々ご意見を頂きましてありがとうございました。今後も、南国市教育振興基本計画に示しています、本市の教育行政の課題やあるべき姿を共有し、実りのある教育行政の推進を図りたいと思いますので、よろしく願いいたします。 次に、(2) その他で、事務局より連絡事項はありますか。
	事務局	平成30年度も、本年度と同様に3回の会議開催を予定しております。第1回南国市総合教育会議は、平成30年4月17日(火)9:30~10:30に開催し、議事は、教育委員会の取組について、としております。第2回南国市総合教育会議は、平成30年10月16日(火)9:30~10:30、議事は、次年度に向けた教育委員会の取組について、を予定しております。第3回南国市総合教育会議は、平成31年2月22日(金)9:30~10:30、議事は、本日の会議と同じ、南国市教育委員会の自己点検・評価について、を予定しております。その他、協議する必要がある事案が生じた場合、臨時的に開催する場合がございますので、よろしく願いいたします。
10:28	市長	事務局より説明がありましたが、何かございますでしょうか。なければ、以上をもちまして、第3回南国市総合教育会議終了をさせていただきます。ありがとうございます。